

わかるは楽しい 富士塾通信 八月号

猛暑の夏全開！

夏休みに入り、一年の中で最も暑い 1 か月間が始まりました。全国では、最高気温が三十五度以上の猛暑を記録し、沖縄県よりもものすごく暑い地域が多く見られます。この暑さは、しばらく続きそうですので、熱中症にならないためにも「気温や湿度の高い場所」・「日差しが強い場所」・「閉め切った屋内」に長時間いることを避けて下さい。それから、暑さを我慢せずにしっかりエアコンをつけて、こまめに水分を補給して下さい。そして、遊びも勉強も、きちんと計画を立てて夏を思い切り楽しみましょう。

中三向け富士塾講座

夏休み前の七月十三日に、中学三年生を対象にした富士塾講座を開きました。講座の内容は「自分に合った仕事を決めるときに、何を基準にしたらいいのか？」ということでした。

講師は、宮平未来さんという男性の方で、中学生の面談やメンタル面を担当している宮平典子さんの息子さんです。琉球大学農学部出身の彼は、現在「キャンプ」関係や「防災」に関する仕事を行いながら、日本全国の企業や役所、学校で公演会も行っています。

宮平さん自身も、大学卒業後、すぐに今の仕事に就いたわけではありません。大学の研究室の助手や、IT関係の会社に就職した時期もありますが、どれも納得できずに辞めてしまいました。そんな彼の経験からたどり着いた考え方が『4つの基準』です。

『4つの基準』は、これからも講座で説明されることなので、この場では活字にはしませんが、似たような内容で紹介します。

- ①生活することができる。
- ②仕事のことを考えると楽しくなる。
- ③犯罪に関わっていない。(うしろめたくない。)
- ④多少きつなくても、ずっと続けられる。

このような仕事を見つけられたら、なんて素敵なことでしょう。

最後に、宮平さんも講座の中で解説していましたが、AIの登場で、十年後には、今ある仕事の半分はなくなると予想されています。これからは、ただ覚えるだけの知識ではAIにかないませんので、その知識を活かして、自分なりの創造力と独自の表現力を発揮することが重要となります。そのような社会の中で自分に合った仕事を見つけるのは難しいと思いますが、決してあきらめないで下さい。『4つの基準』を全て満たしていなくてもいいと思います。試したり、チャレンジしたりすることで見つかることもあります。まずは、自分の可能性を信じて一歩踏み出してみましよう。

八月予定行事◇

- ▽山の日 … 十一日
- ▽県模試 … 二十日
- ▽一学期後半開始 小祿中… 二十二日
- 鏡原中… 二十八日
- ▽旧 盆 ウンケー … 二十八日
- ▽旧 盆 ウークイ … 三十日